

徳門

聖福寺123、125世、仙厓和尚の筆による



住職挨拶 天野徳道

あけましておめでとございます。

昨年厳修致しました大箴和尚五十回忌につきましては、たくさんの方にご焼香を賜り、寺族一同心より御礼申し上げます。

この機会に檀徒の皆様から大箴和尚様との思い出などお聞かせいただき、今後もそ

のご遺徳を偲んで参りたいと考えております。今年も、いっそう活気のあるお寺作りにつとめていきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

大般若会厳修のご案内

一月七日 日曜日 午前十一時より

(十時よりぜんざいをお出し致します。)

平成三十年行事のお知らせ

- 一月七日(日) 十一時 大般若会 (だいはんたやえ)
- 三月(未定) 十四時 春季彼岸説教会
- 八月七日(火) 十一時 施餓鬼会 (せがきえ)
- 十月一日(月) 十一時 開山忌 (かいさんき)

平成三十年年回忌表

- | | |
|-------|-------|
| 一周忌 | 平成二九年 |
| 三回忌 | 平成二八年 |
| 七回忌 | 平成二四年 |
| 十三回忌 | 平成一七年 |
| 二十五回忌 | 平成六年 |
| 三十三回忌 | 昭和六一年 |
| 五十回忌 | 昭和四四年 |

大箴和尚五十回忌・開山毎歳忌法要

十月一日、秋晴れの中、徳門寺の先々代の住職にあたる、當山第十世奥村大箴（だいしん）和尚様の五十回忌を、聖福寺芙蓉庵老大師様を大導師としてお迎えして執り行いました。

奥村大箴和尚（俗称 奥村善次郎）略歴

明治二十三年 十月二十三日 福岡市東区名島に生まれる

明治二十八年 三月一日 幻住庵第十五世頼光玄讓和尚の徒となる

明治三十一年 四月八日 聖福寺第二百二十八世東瀛自閑老師の下で得度

その後、相国寺僧堂にて修行を積まれる

大正十一年 二月二十一日 徳門寺第十世として入寺

昭和十七年 十月 忠魂堂（現 鐘樓）を建設

昭和二十七年 七月一日 宗教法人徳門寺 代表役員となる

昭和三十年 八月 山門大修理

昭和三十三年 十月 奥書院 新築

昭和三十五年 三月 無量寿殿（現 宮畑納骨堂）を合同で新築

昭和三十七年 七月 鎮守堂（旧 稻荷堂）改築

昭和四十一年 二月十四日 徳門寺代表役員を退任

昭和四十三年 七月二十九日 遷化 往年七九

大箴和尚五十回忌法要を終えて

徳門寺閑栖 かんせい 天野泰道



この度は御寺院方、檀信徒の皆様のおかげをもちまして、大箴和尚の五十回忌法要をつつがなく終えられましたこと、心よりお礼申し上げます。

私が徳門寺に入寺して、ご一緒したのは五年ほどですが、毎日朝六時に起床し、朝のおつとめの後は、ラジオを聞きながら漢詩を作ったり読書をしておられました。魚、肉は全く食いませんでしたが、酒豪だったようで、晩年は「酒飲みは恨めしい」と口にしておられました。

現住職の名前「徳道」は和尚様のご命名で、大変可愛がって下さいました。満一歳の誕生の翌日にお寺での大往生をむかえられました。

私が和尚様の往年に達した年に、こうして節目の法要を迎えたこと



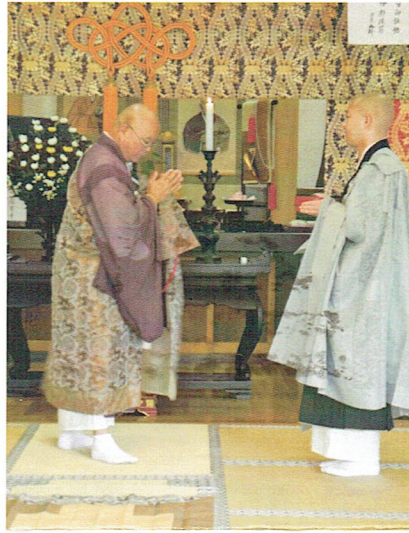
奥村大箴和尚様の頂相 ちんそう
（頂相とは没後に描かれる肖像で、法要時に飾ります）

とに感慨を深くせずにはいられません。和尚様が晩年に私に託されたものを改めて思い返し、徳門寺のこれからのために現住職を支え今後一層力を尽くして参りたいと思えます。

（閑栖：先代の住職のこと）



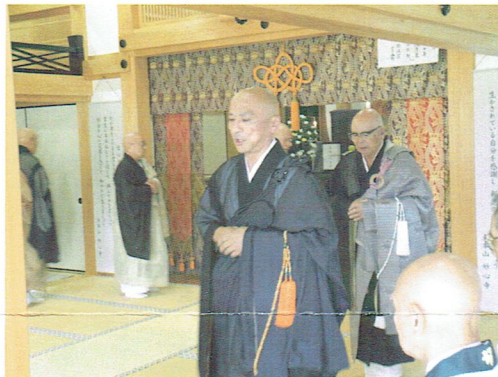
県指定無形文化財の明暗流尺八
一朝軒第 22 世看守、西光寺住
職磯玄明師の献笛の中、法要が
進みます。



大導師をおつとめになった
聖福寺第 132 世
芙蓉庵老大師様



徳門寺開山忌御和讃を
奉詠する
御詠歌部の皆さん



行道中の住職と閑栖



右は現住職の長男、徳人禅士
(20 歳)。
親子三代で法要を
迎えることができました。



法要は厳かに執り行われました。

徳門寺歳時記

十一月十二日 福岡マラソン応援

今年も天候にも恵まれ、多くのランナーが参加した福岡マラソン。徳門寺前は全コースで最も苦しいといわれる三〇キロ地点です。皆さん、苦しい中声援に笑顔で応えて下さいました。



徳門寺前で声援を送る子どもたち

参加された檀徒さんもお寺とご先祖様に手を合わせて行かれました。ご先祖様もきつと応援されていたことと思います。ランナーの皆さん、本当にお疲れ様でした。

十一月十九日 坐禅会

夏の間お休みしていた坐禅会。今回は南区から檀徒さん親子が坐禅会初参加されました。寒い朝でしたが、すつきりとした気分を味わっていただけようでした。皆様もぜひご参加下さい。

開催日等につきましては直接お寺にお問い合わせ下さい。

坐禅会

洗心会

(せんしんかい)

毎月第三日曜 朝八時

(行事の都合上変更になることもあります。)

会員制(会費無料)小学一年生から随時受け付けております

椅子による坐禅も可能です。遠慮なくお申し出ください

十二月五日 本堂大掃除

毎年十二月初めに、女性部員の皆様が本堂の大掃除をして下さいます。この冬一番の厳しい寒さの中、元気に拭き掃除等して下さい、綺麗になった本堂で暮れのお参りに来られる檀徒さんをお迎えできるようにになりました。参加していただいた皆様、ありがとうございます。



寒い中お疲れ様でした。

永代供養塔建立について

前号で皆様にお伝えいたしました、永代供養塔建立でございますが、十一月末現在すでに何名かのお申し出をいただき、二〇一八年三月の着工に向け準備を進めております。

申込等の詳細につきましてはお寺にお問い合わせ下さい。

編集後記

現在、寺報に続きホームページの復活に向け準備中です。一日も早い公開を目指しております。幅広い地域や世代の皆様とのつながりを一層深めるため、今年も試行錯誤を重ねていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

(Facebook や Twitter も不定期ですが始めました。多くの方のフォロー重ねてお願い致します。)